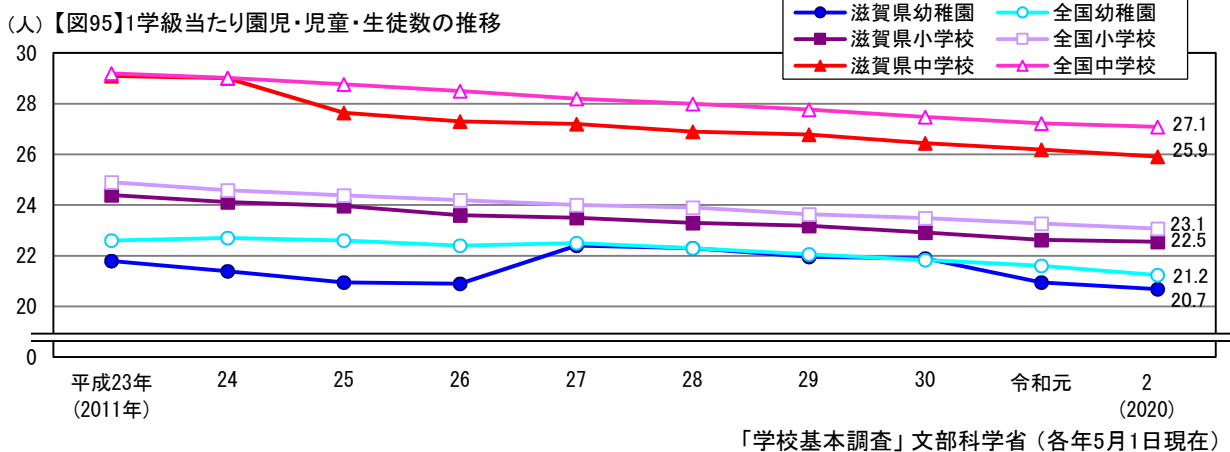
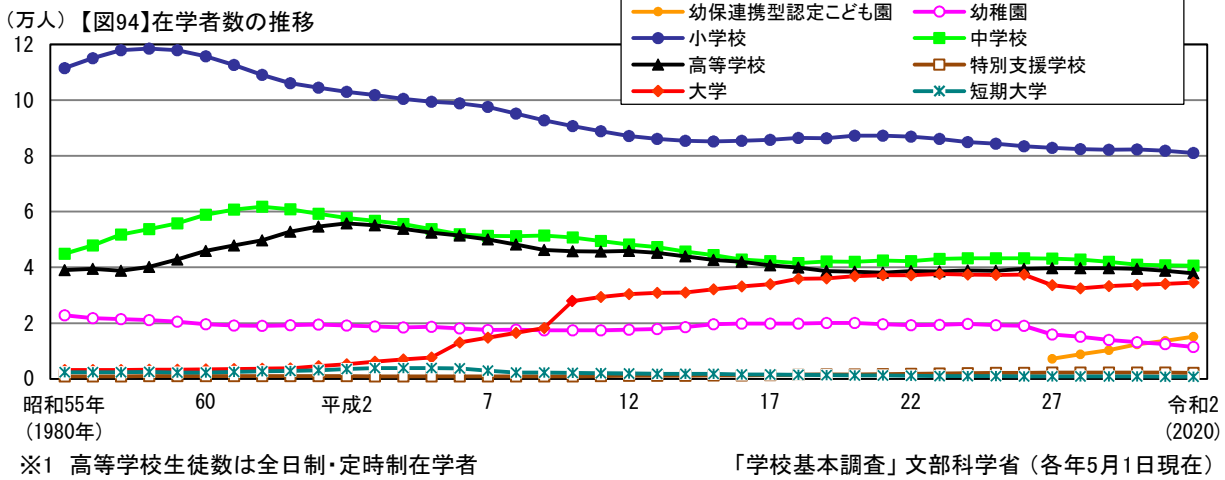
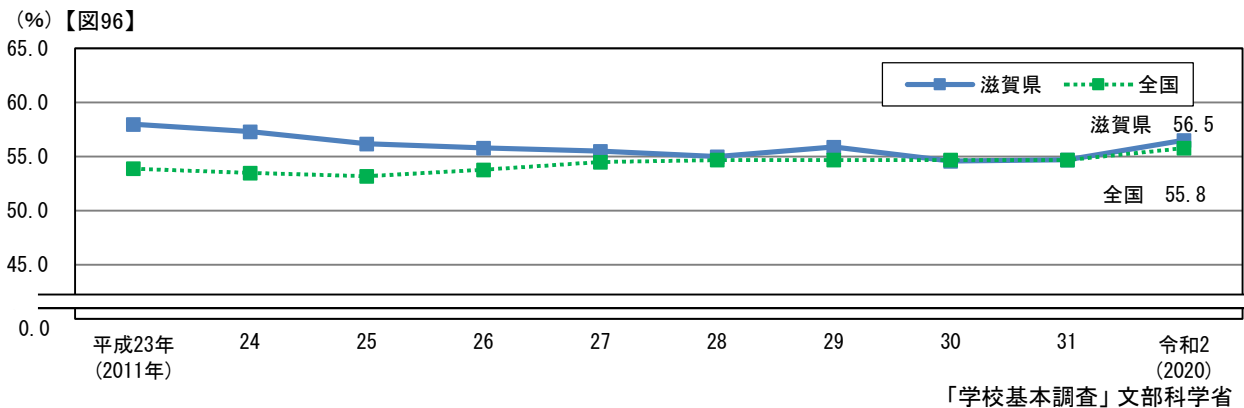


教育・文化・観光

園児・児童・生徒・学生数の推移



高等学校（全日制・定時制）卒業者の大学・短大への進学率の推移



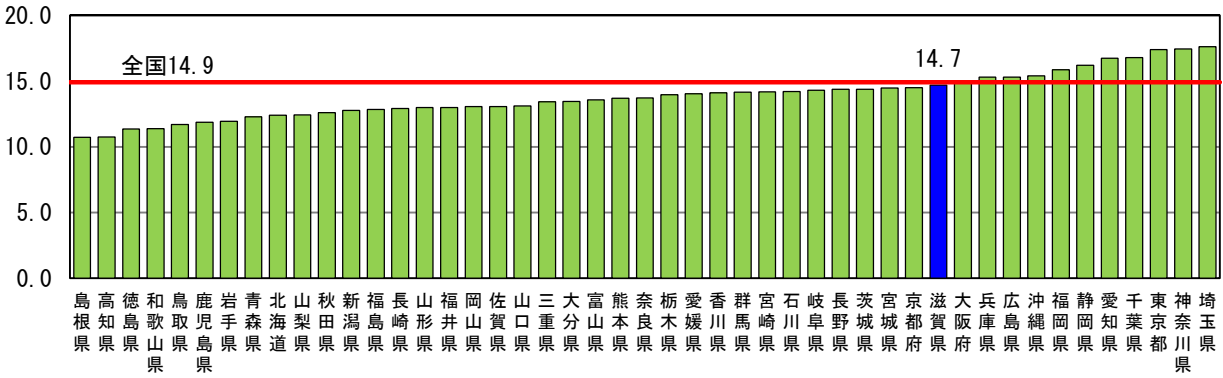
・令和2年5月1日現在の県内教育機関の在学者数は、幼稚園11,436人、幼保連携型認定こども園15,160人、小学校81,054人、中学校40,601人、高等学校37,868人、特別支援学校2,211人、短期大学825人、大学34,506人である。(図94)

・滋賀県の1学級当たりの園児・児童・生徒数は、5年前と比較すると、幼稚園は1.7人減、小学校は1.0人減、中学校は1.3人減となっている。(図95)

・令和2年3月の高等学校の卒業者12,752人のうち、大学等への進学者は7,201人で進学率は56.5%である(全国平均55.8%)。(図96)

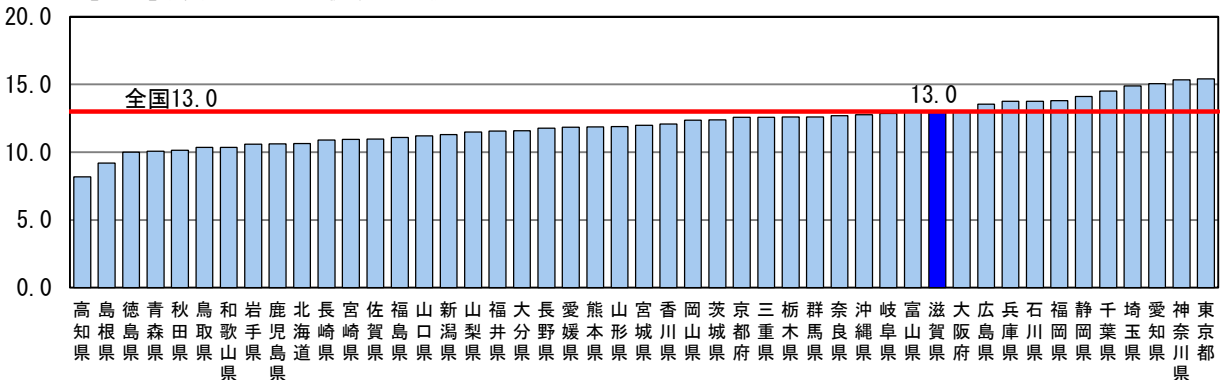
■ 小学校の児童数・中学校の生徒数

(人) 【図97】教員1人当たり児童数(小学校)



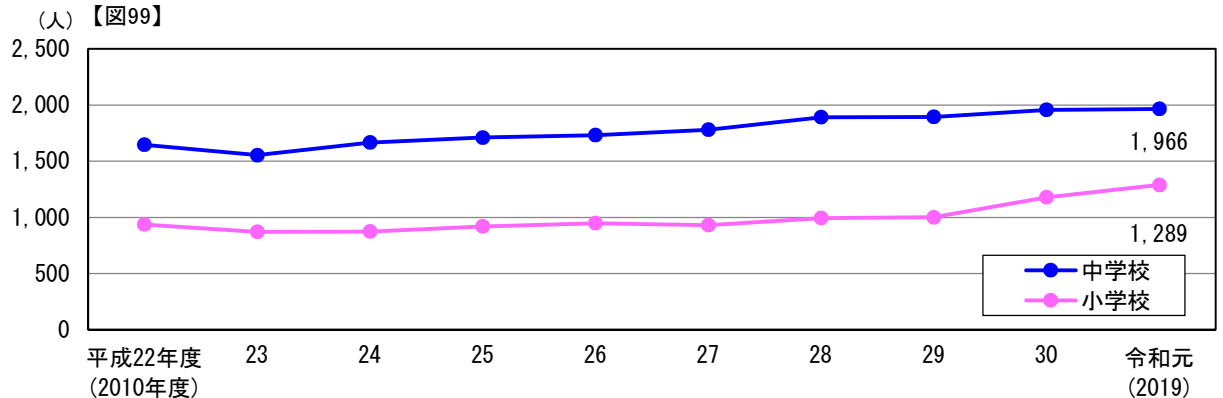
「学校基本調査」文部科学省(令和2年度)

(人) 【図98】教員1人当たり生徒数(中学校)



「学校基本調査」文部科学省(令和2年度)

■ 長期欠席児童・生徒数^{*1}の推移



*1 病気、経済的理由、不登校、その他の理由により、30日以上欠席した児童・生徒数

平成22~26年度「学校基本調査」文部科学省

平成27~令和元年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」文部科学省

くらしの数字

教育用コンピュータ1台当たりの児童生徒数

小学校 4.6人/台、中学校 4.5人/台

義務教育学校 1.7人/台

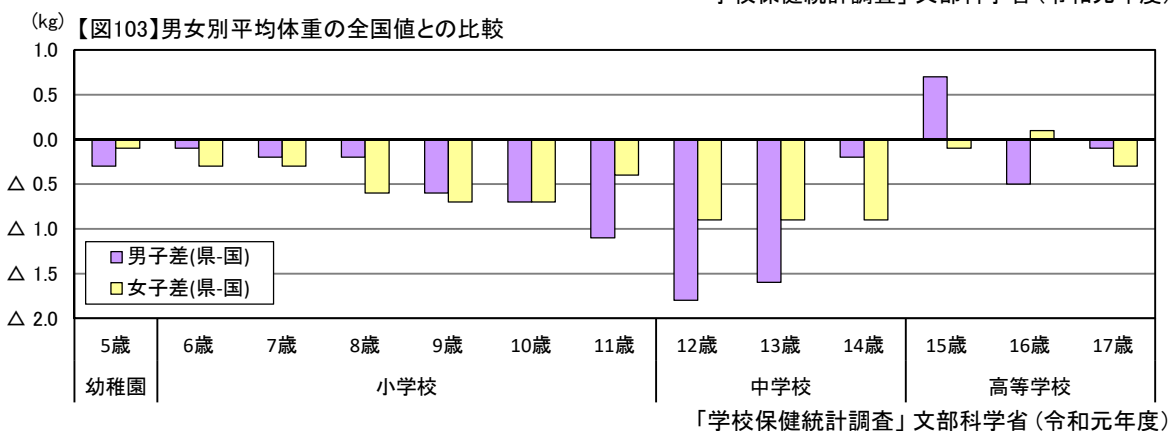
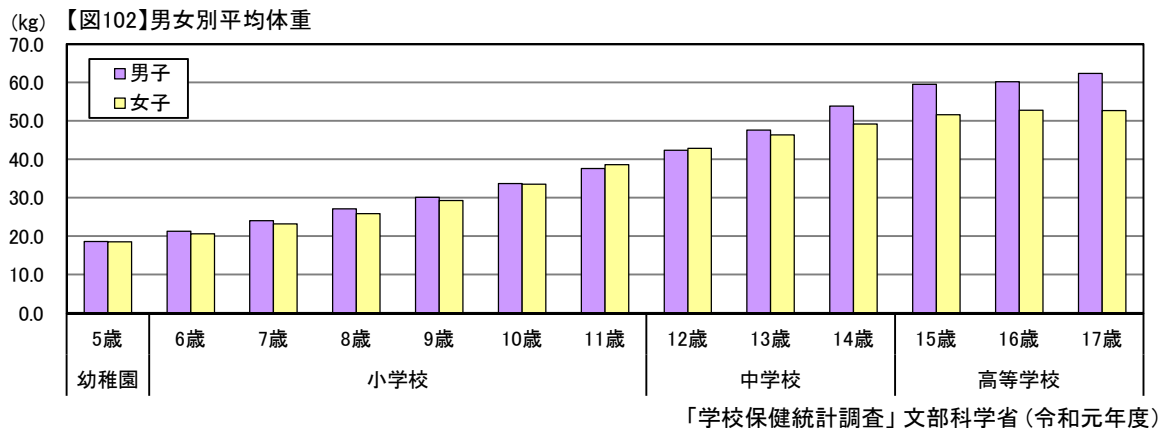
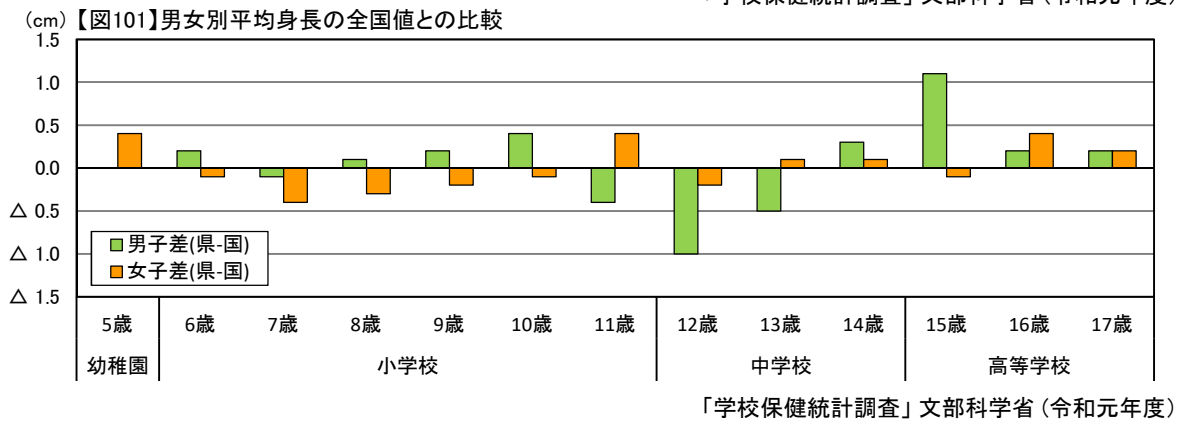
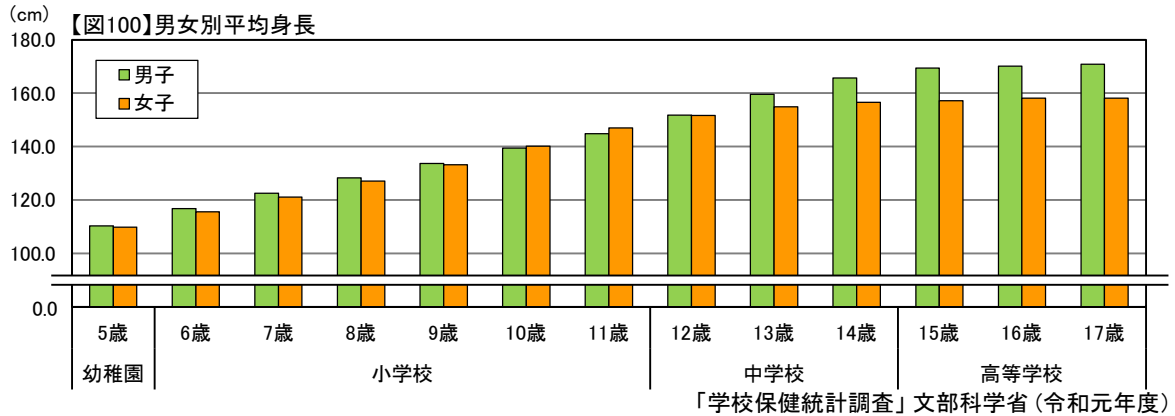
高等学校 5.9人/台、特別支援学校 5.1人/台

「学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果」文部科学省(令和元年度)

・令和2年度の小・中学校の教員1人当たりの児童・生徒数をみると、滋賀県は小学校が14.7人で全国の少ない順から36位、中学校が13.0人で全国の少ない順から36位である。(図97)(図98)

・令和元年度の長期欠席者(連続または断続して30日以上欠席した児童・生徒)は、小学校が1,289人、中学校が1,966人であった。(図99)

■ 幼児・児童・生徒の体格

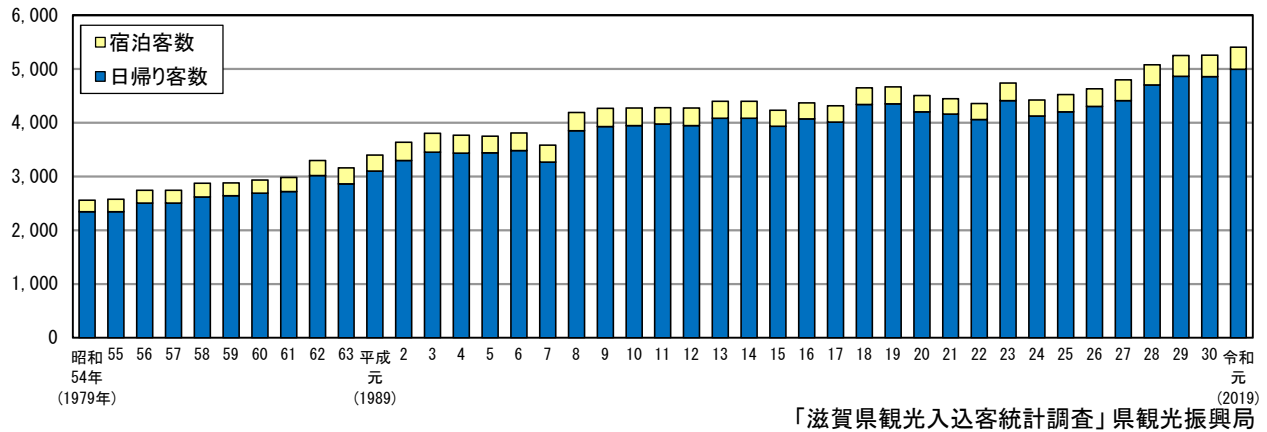


・身長は、男子は6歳、8歳～10歳および14歳～17歳で、女子は5歳、11歳、13歳、14歳、16歳および17歳で全国平均値を上回った。(図100)(図101)

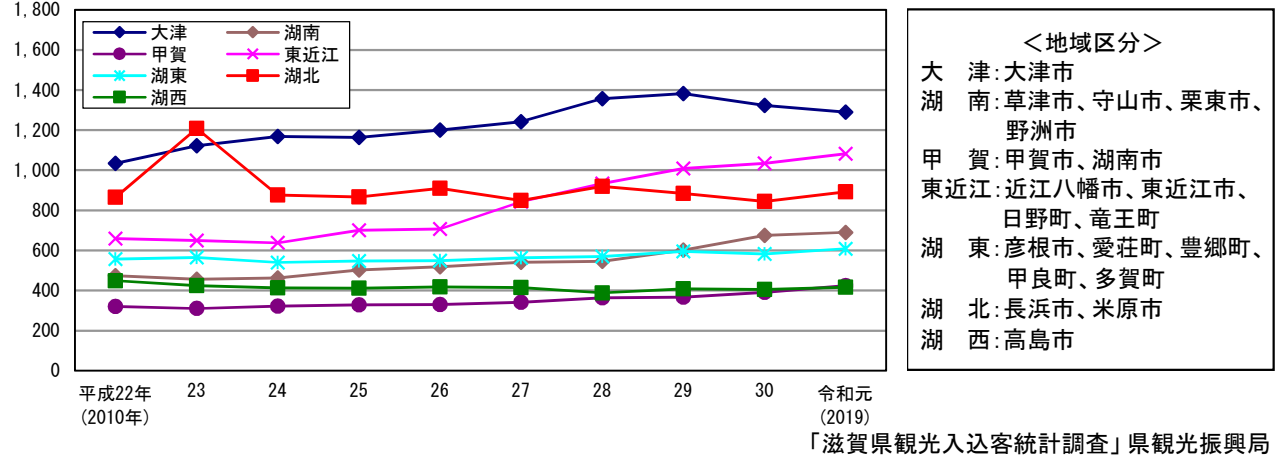
・体重は、男子は5歳～14歳、16歳および17歳で、女子は5歳～15歳および17歳で全国平均値を下回った。(図102)(図103)

■観光客数

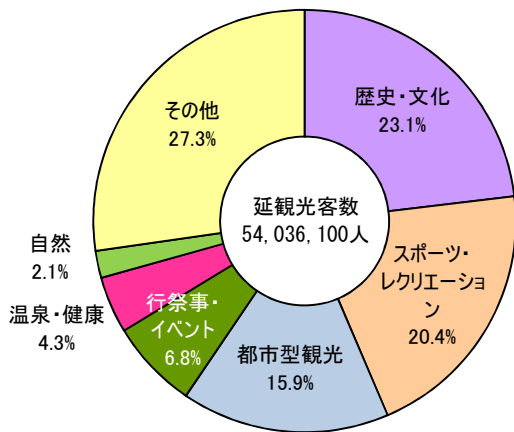
【図110】観光客数の推移



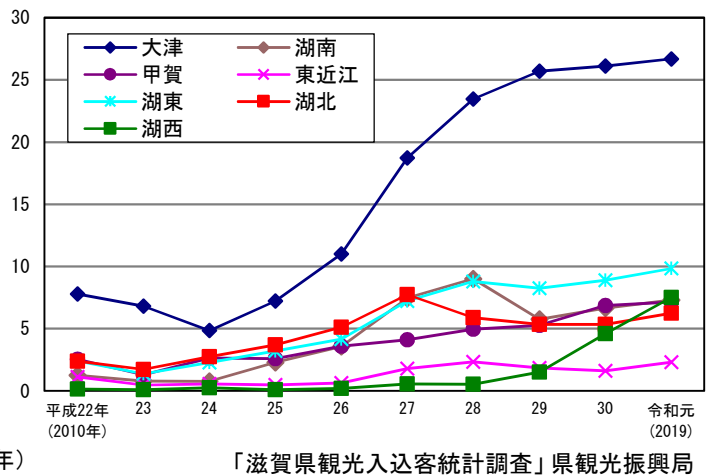
【図111】地域別延観光客数の推移



【図112】延観光客数(目的別)



【図113】地域別外国人延観光客数の推移



- ・令和元年の延観光客数は、5403万6100人となり、前年の5253万6200人から2.9%増加した。(図110)
- ・令和元年の地域別延観光客数では、「大津」が最も多く、「東近江」、「湖北」と続く。「甲賀」では、前年の390万5400人から424万5000人と、8.7%増加した。(図111)
- ・令和元年の延観光客数を目的別にみると「歴史・文化」が23.1%、「スポーツ・レクリエーション」が20.4%などとなっている。(図112)
- ・令和元年の外国人延観光客数は、地域別では「大津」が最も多く、39.8%を占めている。(図113)なお、県全体では67万464人となり、前年の60万976人から11.6%増加した。